



学校だより 青い鳥

平成27年度11月号
さいたま市立上落合小学校
平成27年11月2日作成

さいたま市中央区上落合4-14-24 TEL 852-5381
<http://kamiochiai-e.saitama-city.ed.jp/> E-mail:kamiochiai-e@saitama-city.ed.jp

自然・歴史・文化に学ぶ

校長 片柳 正

秋もいよいよ深まり、木々の葉も見事に赤や黄色で彩られる季節となりました。その美しさに誘われて、紅葉狩りに出かけるご家庭もあるのではないのでしょうか。日本の紅葉は世界の国々の中でもとりわけ美しいと言われていいます。その理由として、気候風土そして落葉樹と呼ばれる種類の木が多いからです。気温の寒暖差が大きく、そして国土のおよそ7割が紅葉する落葉樹のため、至る所で見事な紅葉が見られるということです。

そんな美しい紅葉を6年生が修学旅行で体験してきました。雄大な自然と紅葉の美しさを誇る奥日光、そして歴史と文化に彩られた東照宮を見学してきました。

一日目、早朝より多くの保護者、職員に見送られ東照宮に向けて出発しました。ヘアピンカーブで有名ないろは坂を走ると木々が葉を赤や黄色に染め、錦秋の秋を感じ、子どもたちからも歓声が湧き上がっていました。平日にもかかわらず、日光の名所でもある明智平手前で渋滞に巻き込まれましたがほぼ予定通りに東照宮に着きました。徳川家康没後400年ということで一般の方も多くいました。陽明門が改修中であったため門全体を観ることはできませんでしたが、今まで目にしたことのない陽明門の内側にある壁画を観ることができました。陽明門の改修が終わると観ることはできません。子どもたちにとって大変ラッキーでした。陽明門を潜り抜けると三猿、創造の像、眠り猫、奥の院にある家康のお墓など見学し、最後に鳴き龍に入りました。子どもたちは、彫刻の素晴らしさや歴史と文化の重みを十分堪能したのではないかと思います。

その後三本松で昼食を摂り、戦場ヶ原のハイキング。男体山をバックに黄金色に染まった戦場ヶ原の自然を満喫しながら足を進めました。上小っ子らしく出会う人たちに気持ちよく挨拶をしていました。そして水しぶきが上がっている迫力満点の湯滝に全員元気よくゴールし、その後、宿舎に行き温かく迎えられました。入所式後、宿舎の近くにある足湯に入り疲れを癒して入室しました。荷物の整理後、入浴、お土産、そして家庭的な大変美味しい食事をいただきました。宿舎の方のおもてなしを十分感じた時間でした。子どもたちもそれに応え、礼儀正しく振舞い、宿舎方からもお褒めの言葉をいただきました。その後、修学旅行の思い出作りとして日光彫にチャレンジし、一人ひとり思い出に残る作品を作り上げ就寝となりました。



<三猿>

二日目、肌寒い朝を迎えましたが、子どもたちは元気に源泉及び湯の湖を散策し、雄大な自然に触れ合いました。朝食後、退所式を行い、お世話になった宿舎の方に心より感謝を表し竜頭の滝、菖蒲ヶ浜を見学しながら中禅寺湖汽船に乗船し遊覧しました。男体山、半月山等が赤・黄に染まっている見事な紅葉を心地よい風を受けながら子どもたちは、自然の素晴らしさを味わっていました。下船後、華厳の滝の見学。辺りが霧に覆われ、残念ながら壮大な華厳の滝の勇姿は見られませんが、これも自然の営みであることを実感したようです。昼食後、神橋、日光杉並木を車窓から見ながら帰路に向かいました。



<戦場ヶ原ハイキング>

帰校後、どの子どもたちも修学旅行の目的である、日光の美しい自然や文化に直接触れ、学習の一層の発展を図ることができたとともに、友達と協力して規律ある集団生活を送ることができたという自信に満ち溢れていました。一回り大きく成長した6年生の姿を見て大変うれしく思いました。

卒業まであと5カ月となりましたが、上落合小の伝統を守り発展させていくためには、修学旅行で一回り大きくなった6年生の力がまだまだ必要です。その力を十二分に発揮できるように教職員一同支援していきたいと思っています。

これからも多くの学校行事が予定されています。保護者・地域の皆様のご支援を受けながら充実した教育活動に取り組んでいきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

これからの学校行事が予定されています。保護者・地域の皆様のご支援を受けながら充実した教育活動に取り組んでいきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

学校教育目標

あかるく なかよく たくましく